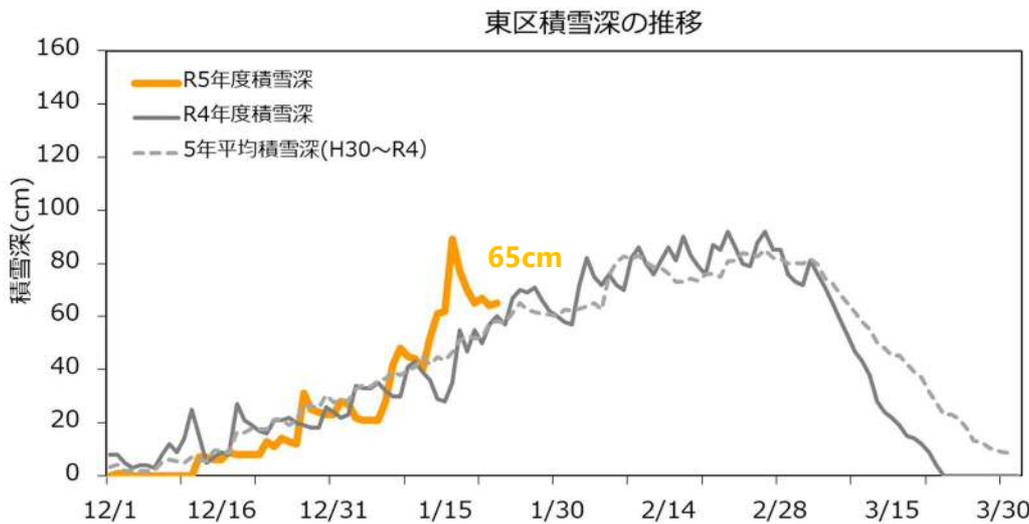
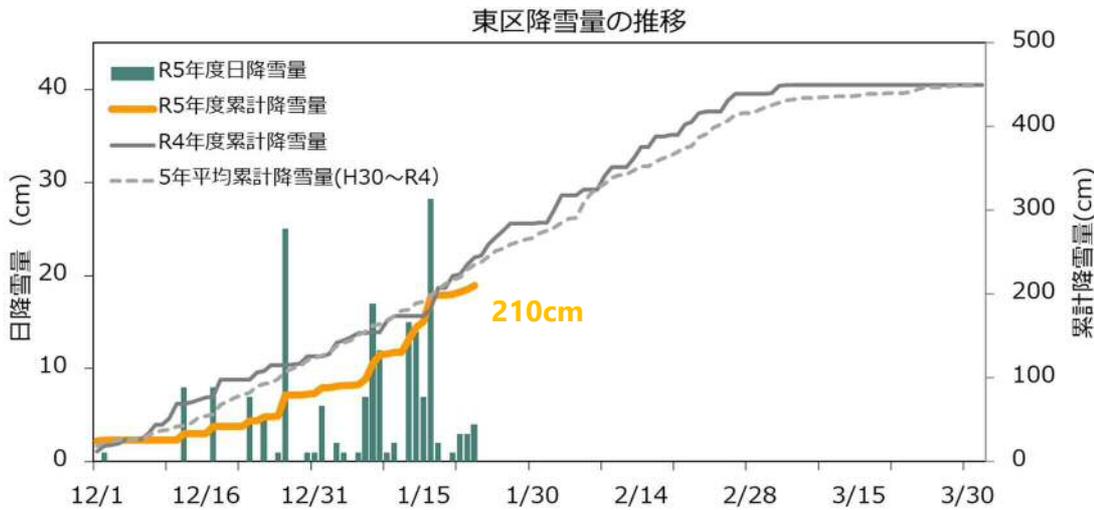


本号では今冬の気象状況と向こう1か月の天候の見通し、冬みち地域連携活動報告などについて、お知らせします。

1 今冬の気象状況と向こう1か月の天候の見通し

今冬の気象状況 (令和6年1月22日時点) ▶▶▶▶

- ◆札幌市の初雪：11月11日(平年に比べ10日遅い観測)
- ◆降雪量は5年平均並(H30~R4)
積雪深は1月15日の降雪で一時的に高くなったが、5年平均並
- ・降雪量：210cm(5年平均235cm)(令和4年度244cm)
- ・積雪深：65cm(5年平均58cm)(令和4年度60cm)



今後の降雪推定 (1/20~2/19) ▶▶▶▶

1月18日に札幌管区气象台より向こう1か月の天候の見通しが発表されました。

- ◆平均気温~平年並か高い見込み
 - ◆降雪量~ほぼ平年並か見込み
- 寒気の影響を受けにくい時期があるため、向こう1か月の気温は平年並か高いとのこと。



冬みち通信

令和5年度
第4号

【発行元】
札幌市東区土木センター内
除雪連絡協議会事務局
札幌市東区北33条東18丁目1-6
TEL 011-781-3521
FAX 011-784-6418



記事タイトル

- 3 冬みち地域連携活動報告
- 2 パートナーシップ排雪の作業が始まります
- 1 今冬の気象状況と向こう1か月の天候の見通し

雪に関する情報は、東区ホームページでもご覧いただけます
http://www.city.sapporo.jp/higashi/annai/g_doboku.html

2 パートナーシップ排雪の作業が始まります

パートナーシップ排雪は、希望する地域の団体と札幌市が費用を分担して、住宅地の**生活道路の雪**を排雪するものです。

1 月末から東区内各地で順次作業を開始する予定です。排雪作業中に民地内の雪を道路へ出す方がいますが、他の町内会の工程が遅れる大きな原因となっていますので、やめてください。

排雪作業は通常は昼間に行い、地域の皆様にはご不便をおかけしますが、**安全確保のため、交通誘導員の指示に従ってご通行願います。**



3 冬みち地域連携活動報告

砂箱の増設 ▶▶▶▶

札幌市では、市内の主要な交差点などに転倒防止のための歩行者用の砂箱を設置しています。

今回、**東区では、新たに砂箱 20 基を増設しました。**増設した砂箱は、黄色のドラム管の形状で、見た目は無骨ではありますが、引き続き、砂まきのご協力よろしくお願います。



まちづくりセンターに「東区土木部お知らせコーナー」の設置 ▶▶▶▶

今年度から、地域の活動拠点であるまちづくりセンター内に、「東区土木部からのお知らせコーナー」を設置しました。除雪情報やパートナーシップ排雪の工程などをお知らせします。(1月と2月は週1回水曜日に更新予定)

上記の情報を知りたい方は、お近くのまちづくりセンターにお立ち寄りください。

また、東区土木部のホームページにも上記の情報を掲載しておりますので、ぜひご覧ください。



東区土木部ホームページ
QRコード



『東区冬みちパネル展』を開催しました ▶▶▶▶



札幌の雪対策や冬の暮らし等に関する理解を深めていただくことを目的として、令和5年11月16日～18日に、「東区冬みちパネル展」をイオン札幌元町店で開催しました。様々な世代の方へ関心を持っていただくために、「ラジコン重機による除雪体験」などを実施し、たくさんの方に足を止めて見ていただくことができました。ありがとうございます。



さっぽろ市